

日本東洋医学会臨床報告チェックリスト

- 症例**
- 〔1〕 全て自らが処方あるいは取穴治療した症例である。
- 〔2-1〕 入会年月が記載されている。(受験申請者)
- 〔2-2〕 現在の資格開始年月が記載されている。(更新申請者)
- 〔3〕 漢方医学的治療が有効であった症例が記載されている。
- 〔4〕 同一疾患または同一処方の症例を複数記載していない。
- 診断**
- 〔5〕 診断が適切に記載されている。
- 主訴**
- 〔6〕 主訴が適切に記載されている。
- 既往歴**
- 〔7〕 発症時期または年齢が記載されている。
- 現病歴**
- 〔8〕 発症の時期が記載されている。
- 〔9〕 受診日までの臨床経過がきちんと記載されている。
- 西洋医学的所見**
- 〔10〕 受診時現症あるいは身体所見が記載されている。
- 〔11〕 主要な検査結果が記載されている。
- 漢方医学的所見**
- 〔12〕 望診について適切に記載されている(体格・顔色に加えて2所見以上)。
【必須】体格、顔色【症例に応じて】皮膚所見、くま、細絡、皮膚甲錯など
- 〔13〕 問診について適切に記載されている(3所見以上)。
【症例に応じて】便秘、尿の量と回数、月経について、食欲、冷え、のぼせ、発汗の有無、イライラ、抑うつ感、不安感など
- 〔14〕 脈診について適切に記載されている(2所見以上)。
【症例に応じて】浮沈、虚実、緊緩、大小、数遅、滑洪など
- 〔15〕 舌診について適切に記載されている(2所見以上)。
【症例に応じて】舌色、舌形、舌苔、乾湿、厚薄など
- 〔16〕 腹診について適切に記載されている(腹力に加えて2所見以上)。
【必須】腹力【症例に応じて】心下痞硬、心下振水音、腹直筋攣急、腹部動悸、圧痛、小腹不仁など
- 経過**
- 〔17〕 処方名と用量・用法が適切に記載されている。
- 〔18〕 治療日数、または治療日が適切に記載されている。
- 〔19〕 病態の改善について適切に記載されている。
- 考察**
- 〔20〕 原典が記載されている。
- 〔21〕 原典の主要な条文が記載されている。
- 〔22〕 処方を選択した漢方医学的な根拠が記載されている。
- 〔23〕 症例における鑑別処方が複数かつ適切に記載されている。
- 〔24〕 漢方医学的に鑑別したポイントが記載されている。
- 提出**
- 〔25〕 A4用紙に印刷し、データをCD等のメディアに保存した。
- 〔26〕 印刷した臨床報告に内容が正しく表示されている。
入力漏れやレイアウトを確認(不適切な場合は減点または不合格となります)
- 〔27〕 印刷した臨床報告を指導医が確認した上で署名(自筆)している。
(受験申請者のみ)